発表資料

令和8年11月18日
名 古 屋 税 関

令和８年１０月分　名古屋港貿易概況（速報）の要旨

令和8年10月分について、輸出額は「自動車」「半導体等製造装置」などが増加したことから、対前年同月比12.9%の増加となった。　また、輸入額は「液化天然ガス」などが減少したものの、「原粗油」「アルミニウム及び同合金」「絶縁電線及び絶縁ケーブル」などが増加したことから、同 21.8%の増加となった。
その結果、差引額は8,954億円（同 6.2%の増加）となった。

名古屋港における**輸出額**は、**過去最高**
名古屋港における**差引額**は、**平成23年6月以降 全国港別（空港含む）第1位**

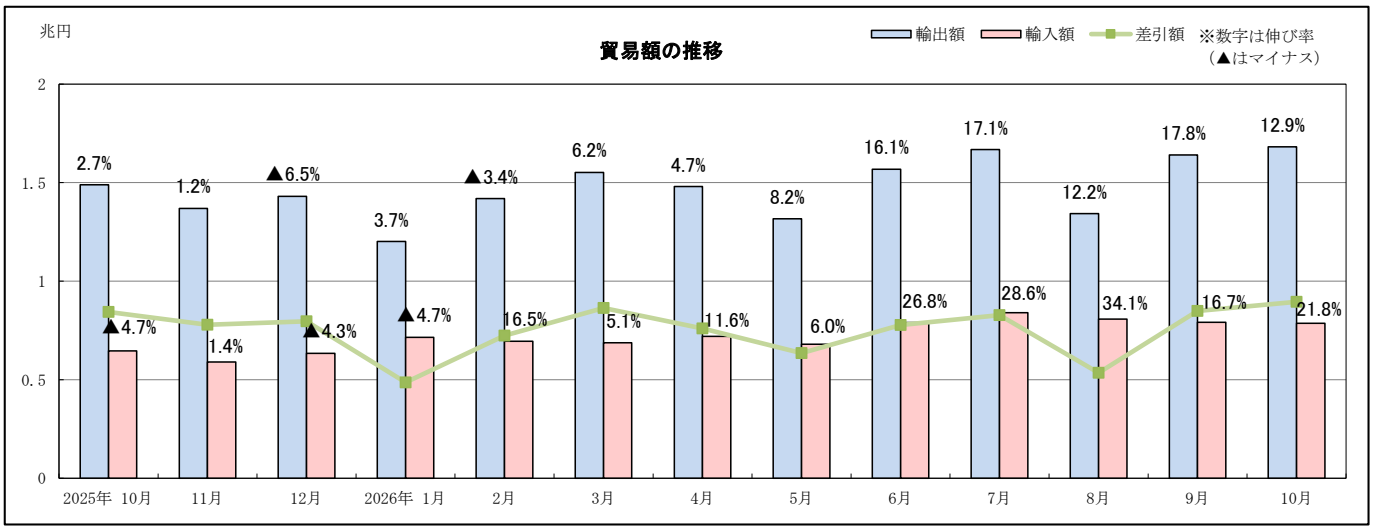
注）本資料中の「伸率」及び「増加・減少」は、前年同月比による。
　　また、名古屋港における全ての月を通じて過去最高を示す★印と輸出入額等の順位は1979年1月以降のデータを基礎として比較。

○総額

区分	輸　出　額	伸　率	輸　入　額	伸　率	差　引　額	伸　率
名古屋港	★　1兆6,819億円	＋12.9%	7,866億円	＋21.8%	★　8,954億円	＋6.2%
	8ヵ月連続の増加		9ヵ月連続の増加		2ヵ月連続の増加	
	順位　過去　1　位　10 月として　1　位		順位　過去　5　位　10 月として　1　位		順位　過去　1　位　10 月として　1　位	
管　内（名港シェア）	2兆7,088億円	(62.1%)	1兆4,523億円	(54.2%)	1兆2,565億円	(—)
全　国（名港シェア）	11兆7,688億円	(14.3%)	12兆2,453億円	(6.4%)	▲4,765億円	(—)

○主な増減品目

			概　況　品　名	金　額	伸　率	寄　与　度	増　減
輸出	増加	（1）	自動車	５，４０９億円	＋9.9%	＋3.3	6ヵ月連続の増加
		（2）	半導体等製造装置	★　５３５億円	＋55.8%	＋1.3	4ヵ月連続の増加
輸入	増加	（1）	原粗油	４８２億円	全増	＋7.5	5ヵ月連続の増加
		（2）	アルミニウム及び同合金	５０１億円	＋43.3%	＋2.3	8ヵ月連続の増加
		（3）	絶縁電線及び絶縁ケーブル	４８９億円	＋22.5%	＋1.4	9ヵ月連続の増加
	減少	（1）	液化天然ガス	２７１億円	▲37.4%	▲2.5	4ヵ月ぶりの減少



※名古屋港について・・・
本資料における名古屋港の数値は、輸出入された貨物の蔵置場所を管轄する次の税関官署を基準に集計しています。
名古屋港の税関官署とは、名古屋税関本関（含岐阜政令派出所）、中部外郵出張所、南部出張所、諏訪出張所（含長野政令派出所）、西部出張所をいいます。